

誰もが暮らしやすいまちに

12月3日～9日は障害者週間です。障がいや障がいのある人に対する市民の関心・理解を深めるために定められました。近年、障がいのある人の生活を社会や地域で支えていこうという取り組みが始まっています。しかし、障がいに関する理解が十分でないことから、障がいのある人に対する差別や偏見が存在することもまた事実です。障害者週間を迎えるに当たり、障がいについて考えてみませんか。

JR川越駅で起きた傷害事件

ことし9月、埼玉県のJR川越駅で、全盲の女子生徒が通学中に白杖を使い点字ブロック上を歩いていたら、何者かに脚を蹴られて負傷する事件が発生しました。この事件は、テレビや新聞などで大きく報じられ、障がいのある人が直面する厳しい現実と世間の関心が集まりました。

障がいのある人は市内にどれくらいいる？

市内には、身体障害者手帳、療

育手帳、精神障害者保健福祉手帳を持っている人が合わせて約4、800人暮らしています。これは市の人口の約3・7パーセントに相当します(平成26年3月末時点)。このほかに、発達障がいや難病などにより、手帳を持っていないくても何らかの「生きづらさ」を抱えて生活している人がいます。

知っていますか まちで見掛けるマーク

障がいのある人のためのマーク(左上)は、障がいのある人に配慮した施設であることや、外見からは分かりにくい障がいのあること



障がいのある人のためのマーク

障害者のための
国際シンボルマーク



障がいのある人が利用できる建物・施設であることを明確に表すマークです。

身体障害者標識



肢体不自由であることを理由に免許に条件を付けられている人が運転する車に表示するマークです。

盲人のための
国際シンボルマーク



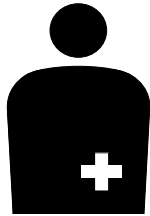
視覚障がいのある人の安全やバリアフリーに考慮された建物・設備・機器などに付けられているマークです。

耳マーク



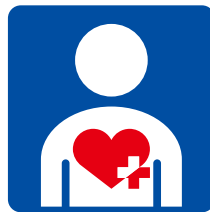
聞こえが不自由なことを表すマークです。

オストメイトマーク



人工肛門・人工ぼうこうを造設している人(オストメイト)のための設備があることを表すマークです。

ハート・プラス マーク



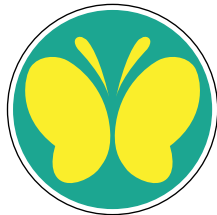
身体内部(心臓・腎臓など)に障がいのあることを表すマークです。

ほじょ犬マーク



身体障害者補助犬の同伴を啓発するためのマークです。

聴覚障害者標識



聴覚障がいであることを理由に免許に条件を付けられている人が運転する車に表示するマークです。



など、障がいに関するさまざまな情報を伝えるものです。

これらは、店舗や施設、公共交通機関、車、信号機、所持品などに付けられ、普段わたしたちが目にする機会があるものばかりです。

しかし、障がいのある人、その家族や友人などを除くと、見たことがないという人や、見たことがあってもその意味は分からないという人が多いのではないのでしょうか。

社会の障がいに対する理解が十分でないために、障がいのある人たちは日常生活の中で、不自由な思いをしたり、差別や偏見にさらされたりすることがあるのが実情

です。
誰もが暮らしやすいまちにするため、マークの意味を知り、これらのマークを見掛けたら必要な配慮ができるようにしましょう。

障がいのある人に対する差別とは

障がいのある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指し、平成25年6月に制定された障害者差別解消法では、不当な差別的取り扱いをすること、合理的配慮をしないことの2つを差別としています。

不当な差別的取り扱いとは例えば、「障がいがある」という理由だけでスポーツクラブに入れないこと、アパートを貸してもらえないこと、車いすだからといって店に入れないことなどです。これらは、障がいのない人とは違う扱いを受けているので、不当な差別的取り扱いといえます。

合理的配慮をしないこととは例えば、聴覚障がいのある人に声だけで話す、視覚障がいのある人に書類を渡すだけで読み上げない、知的障がいのある人に分かりやすく説明しないことなどです。これらは、障がいのない人にはきちんと情報を伝えているのに、障がい

のある人には情報を伝えていないこととなります。

障がいのある人が困っているときに、その人の障がいに合った工夫ややり方を相手に伝えて、それを相手にしてもらうことを合理的配慮といいます。

できることから始めよう

まちで障がいのある人に会ったとき、あなたはどうしますか。専門的な知識や経験がなくても、障がいのある人へ簡単な援助をすることはできます。



視覚障がいのある人には、具体的な言葉で状況を説明する。誘導を頼まれたときは服をつかんでもらい、半歩先を歩く

困っている人を見掛けたら、勇気を出して声を掛けてください。

ただし、障がいの程度はさまざまです。必要に応じた配慮が大切です。

まずはひと声掛けて、援助を必要としているか聞いてみましょう。援助の方法も状況によりさまざまですが、左に書かれていることを参考にしてください。

障がいに関する「と気軽に」ご相談を

市や県では、次の相談窓口を開設しています。気軽に相談してください。

いずれも相談料は無料で、秘密は厳守されます。

市障がい者相談センター(ほっとすまいるセンター)

障がいについての相談のほか、日常生活で気掛かりになっていることなど、さまざまな相談を受け付けます。

電話番号 27・1106

障がいのある人への差別に関する相談窓口

障がいを理由に差別されたり、つらい思いをしたら相談してください。

電話番号 043・486・59



聴覚障がいのある人には、手話や筆談のほか、身振り手振り、図、イラストを使うなど伝える工夫をする



車いすの人が段差や狭い通路などで困っていたら、声を掛けて手伝う



知的障がい・精神障がいのある人の中には、同じことを繰り返し尋ねたり、理解するのに時間がかかったりする人がいます。そのような人には、簡単なメモを渡したり、図やイラストを使ったりなど伝える工夫をする

91(県印旛健康福祉センター内)

大切なのは障がいを知ること

障がいのある人への差別に関する相談窓口
広域専門指導員
大久保 和夫さん



障がいと一概にいても、その種別や程度は一人一人違います。道を聞かれたとき、「ここに地図があります」などの何気ない一言が、視覚障がいのある人を傷つけてしまうことがあります。同じ言葉や行動でも、相手によって反応はさまざまです。予想外の反応があっても驚かなくてもいいです。驚かないように、障がいを知ってほしいと思います。理解を持って接すれば、障がいのある人が特別な存在ではないことが分かります。

虐待に気付いたらすぐに通報して

障がいのある人への虐待に気付いた人は、市の担当窓口へ通報することが義務付けられています。虐待に気付いた人は連絡してください。

通報した人の情報が漏れることはありません。匿名での通報も受け付けます。

市障がい者虐待防止センター

電話番号 22・2050(障がい者福祉課内)

市役所内に関するチャレンジオフィスなりた

市では、障がいのある人の就労促進を図るため、11月1日に市役



手紙の集配の仕方を教わります

所内に「チャレンジドオフィスな
りた」を開設し、障がいのある人
2人を雇用しました。
2人は非常勤職員として2年間、
主に封入・発送作業、資料のコ
ピー、会場設営などの仕事を行い

ます。
11月4日に行われた開所式で、
女性スタッフは「ここでの仕事を
すっかりこなしながら働き方を身
に付けて、企業に就職できるよう
に頑張ります」と意気込みを語り

ました。働き始めて1週間たった
ころ、男性スタッフに話を聞くと、
「初めは緊張しましたが少しずつ
慣れてきました。難しいと感じる
仕事でも、あきらめずにやり抜く
ようにしています」と充実した表
情で語りました。

ジョブコーチとして仕事のやり
方や職場でのルールを教えている
飯嶋さんは「2人とも仕事ぶりは
とても熱心。これからもいろいろ
な仕事を経験して成長してほし
い」と話しました。2人はここで
の経験を生かして、民間企業など
への就職を目指します。
※くわしくは障がい者福祉課(☎
20・1539)へ。

スタッフのある一日

午前9時50分

朝礼、当日の業務の確認

午前10時

封詰め作業、手紙や書類の
集配

正午

昼休み

午後1時

シール貼り作業、納入通知
書の記入・押印

午後3時

終礼、当日の反省と翌日の
予定の確認

自分らしく輝いて

障がいがありながらも、得意なことや経験を生かして自分らしく活躍している人たちを紹介します。



自分の経験を生かして
支えたい

地域活動支援センター もくせい舎・ゆい
ピアスタッフ

戸辺 博之さん

自身の精神障がいと向き合いながら、同じく精神障がいのある人を支えるピアスタッフとして活動しています。周りに精神障がいのある人がいても、何をすればいいかわからないというときは、何をしてほしいのか聞きましょう。あれもこれもやってあげようと難しく考えず、相手と話し合ってみてください。



障がいを理由に
あきらめないで

全国障害者スポーツ大会2014
ジャベリックスロー優勝・砲丸投げ準優勝

吉岡 秀明さん

病気で両下肢が動かなくなりましたが、もともとスポーツが好きなので、両下肢が動かなくなっても、スポーツをやりたいと思いました。障がいがある人には、障がいを理由にあきらめず、やりたいことに挑戦してほしいです。挑戦すれば、新たな人たちとの出会いがあり、世界が広がります。